

長野県志賀高原「バンダイナムコの森」で2013年春の保全活動を実施

(株)バンダイナムコホールディングス

(株)バンダイナムコホールディングスは、森林（もり）の里親となっている長野県志賀高原「バンダイナムコの森」での活動の一環として、森の保全活動を実施しました。約20名のグループ社員が参加し、森の間伐作業や遊歩道沿いの草刈りなどの整備作業を行いました。



バンダイナムコホールディングスは2007年より長野県志賀高原（長野県山ノ内町）の約47ヘクタールの森林の里親となり、森林整備費用の一部負担に加え、グループ社員による森林整備体験や自然体験など、森林保護と理解につながる各種活動の場として活用しています。

バンダイナムコグループは、「夢・遊び・感動」を世界中の人々に提供し続けることを企業理念とし、「夢・遊び・感動」を提供し続けるためのCSR基本方針を定めています。今後もこの方針にのっとり、バンダイナムコグループらしい様々な活動に取り組めます。

